ＮＰＯ法人フリースクール木のねっこ

木のねっこ通信

3号　2016.7発行

広がり
つながり
地域に根づく

執筆：田上美由紀／編集：横山はるみ・田上美由紀
撮影：横山はるみ・田上美由紀

根っこを
おもいのままに
じわりじわりとのばしていると
いろんな場所いろんな人と
出会いました

人や場所と
出会って起こる
化学反応をたのしみながら
ドキドキワクワク
歩んでいます

未来に生きる
こどもたちが
生きる力を育んで
しなやかに健やかに
成長できる場所と
なるように

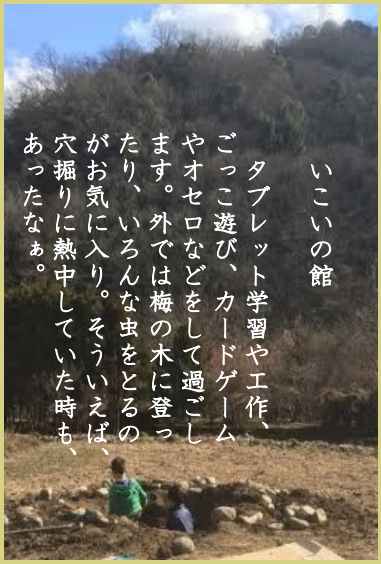
木のねっこは
より深く広く強く
地域につながり
根づいていきます

木のねっこ通信　もくじ

page
3　木のねっこ活動①　**平日スクール**
【場】いこいの館・はんぞうの家・木のねっこログ
【つながり】地域イベント・島の自由な学校
【できごと】川・平日遠足
4　木のねっこ活動②　**高等学院**
【場】高等学院・まちづくり四日市役場・学院畑
【つながり】明蓬館高等学校・講師・ルーシー農園
【できごと】入学式・ツキイチ教室
5　木のねっこ活動③　**週末一般フリースクール体験**
【場】山・川
【つながり】活動地域・はそよ村
【できごと】自然体験・アート・おやつクッキング
6　木のねっこ活動④　**キャンプ**
木のねっこ活動⑤　Team MIHARU
木のねっこ活動⑥　**木のねっこふぇす。〜野彩〜**
7　木のねっこが大事にしていること　**食**
8　SNS発信
会員募集
ご寄付のお願い
お問い合わせ・お申込み

平日スクール

【場】



いこいの館

タブレット学習や工作、ごっこ遊び、カードゲームやオセロなどをして過ごします。外では梅の木に登ったり、いろんな虫をとるのがお気に入り。そういえば、穴掘りに熱中していた時も、あったなぁ。

はんぞうの家

地域のお年寄りさんの手でサンルーム図書館が完成。日の当たる居心地のよい場所。こどもたちの会話が弾みます。

木のねっこログ

宿泊施設として利用している木のねっこログ。ログは、[暮らし]と[家事]がテーマ。共に寝泊まりし生活することで、いつもより深くかかわることができます。

年に2回春と秋には木のねっこふぇす。〜野彩(やさい)〜を開催します。

【つながり】

いこい館で年に数回、地域団体の主催イベントがあります。「ほたるのタベ」では、木のねっこのスタッフや子どもたちも地域のおばさま方と一緒に注文いただいたたくさんのお弁当を作ります。蛍かご作りや地域バンドによるライブ、コーラスグループの合唱。トリはなんと、木のねっこメンバーと地域の方、参加者さんとのコラボダンス！老若男女の踊るダンスはとてもエネルギッシュでした。

因島の**【島の自由な学校】**と交流を続けています。木のねっこは山や川がそばにあって里山を体験できるけど島にあるフリースクールといえば、とにかく海！交流遠足の日はずっとカヌーや泳ぎを満喫。

こうしたつながり、仲間がいることは、とてもうれしいことです。

【できごと】

夏が近づくと、川を意識しはじめます。じめっとした梅雨の時期や、ギラギラとした暑い暑い日には、みんな口をそろえて「川に行こう！」ひんやり冷たい川は足をつけるだけで頭まですっきり。

平日遠足は子どもたちからの発案やスタッフからの提案で、いろんなところに出かけます。行こうと決めて一か月以内には行くので、気持ちが新鮮なまま、遠足の楽しみを味わうことができます。誕生日には自分の行きたいところを発案し遠足を企画する、というのがいつの間にか恒例になっています。宮島弥山登山、アニメ展示イベント、冬にはスキー。

最近はつながりのある方や新しくご縁のできた方をたずねて行くことも増えてきました。歓迎してくださりありがたいです。

高等学院

【場】

木のねっこ高等学院は明蓬館高等学校を本校とするヴィレッジ・サテライトキャンパス。高校卒業資格取得可能。ネット授業は24時間どこでも視聴できます。フリースクールコース・ものつくりコース・食農コースがあります。

安佐北区亀山にある「**一般社団法人まちづくり四日市役場**」の別棟にある高等学院。百年を越す古民家の母屋は、地域の方のコミュニティースペースとして使われます。町中にありながら日本庭園や果樹のある広い庭では季節の移ろいをゆったりと感じます。

庭の一角をお借りして、**学院畑**をつくりました。入学説明会&体験会での農コース体験で、うねを作り種をまきました。残念ながらまいた種はあまり育ちませんでしたが、いただいた夏野菜の苗を移植。すくすく成長しています。収穫が楽しみです。

【つながり】

木のねっこ高等学院とともに**明蓬館高等学校**に入学すると、本校のある福岡県川崎町で行われるスクーリングに年1回3泊4日行くことになります。自然豊かな環境で過ごす時間はどんなだろうと、想像するだけでわくわくします。

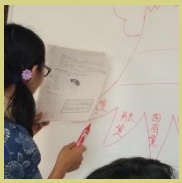
平成28年6月にスタートしたツキイチ教室では魅力的な**講師**の方々にご指導いただいています。地域の方や、つながりのある方が引き受けてくださっています。

自分の得意や知識を自分のものだけにせず、人に伝え広げていってくださり、受講生のみなさんもとてもいいお顔をされています。

学院の食育弁当やツキイチ食育教室で安芸高田市甲立町にある**[ルーシー農園]**の自然農や有機野菜を使わせていただいています。収穫体験で食べた生の人参の甘みとおいしさが忘れられません。

【できごと】

平成28年4月16日、さわやかな青空のもと**入学式**が執り行われました。入学生はいませんが、スタッフ（3名）、専門講師（2名）、プレ生（1名）、来賓の方にもお越しいただき、粛々と和やかな雰囲気の式でした。持ち寄りの花、色とりどりのペーパーフラワーの飾りつけ、入学式の文字の書道、スタッフ手作りのあたたかい空間で初々しい一日。その後の懇親会では、地元の方から町の歴史、そしてこれからのことをたくさん教えていただきました。



平成28年6月より木のねっこ高等学院では、講師を月1回（または月2回）お招きして、**ツキイチ教室**を行います。一般の方どなたでもご参加いただけます。

学院生は受講無料（要実費）、木のねっこ年間会員割引もあります。

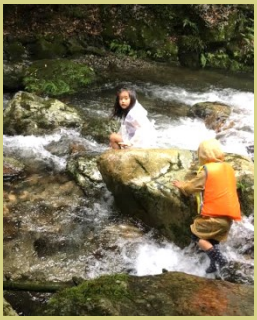
ツキイチ教室の開催内容は、マクロビ食育、民家修繕、太極拳、陶芸、木工、感覚統合、似顔絵、親イズム、消しゴムハンコ、ストレッチポール（7月現在）。これからますます、おもしろくなりそうなツキイチ教室です。

木のねっこ活動③

週末一般フリースクール体験

【場】

春・秋・冬は、フリースクール活動場所近隣の**山**へ行きます。4か所くらいの同じ**山**を、繰り返し登ることで、子どもたちの成長を感じたり、季節ごとの自然の変化をより敏感に気づくようになります。登山が目的ではなく、自然の中で味わい経験することを大事にしています。晴天もいいですが、霧や雪の日もとても神秘的な情景です。



夏は**川**遊び。**川**に入ると子どもたちは途端にイキイキとし始めます。

かにとりに夢中になったり、泳ぎに挑戦する子もいますが、やはり冒険心をくすぐられるのが沢登り。冒険家のように果敢に急流を歩き大きな岩を登り、滑りやすい石の上をゆっくりと進みます。バランスよくトントンと進んでいく子、慎重に一歩ずつ前へと進む子。いろいろ。

全天候型フリースクール木のねっこは雨天決行。どんな状況にも対応できるしなやかで強い子になっていきます。

【つながり】

週末体験でも、いこいの館をお借りして活動しています。

近隣に生えている竹を地域の方に切ってもらい、竹細工をすることもあります。地域の陶芸の先生にお越しいただき、ご指導いただくことも。

地域の財産を活用し、町からも人が行き交う里山になるといいなと思います。

芸北地区にある**[はそよ村]**では、1年を通して米作りをさせていただいています。田植え、田の草ふみ、イノシシ対策トタン張り、稲刈り、脱穀、新米の試食。**はそよ村**の村長(むらおさ)、深井さんには準備や草刈りなど、たくさんお世話になっています。語り部でもある深井さんの語りにいつも引き込まれます。昔話以外にも、知恵や生き方についての話などたくさんしてくださいます。

冬は雪体験。大きなカマクラや雪だるま作りは、大人のほうが熱中しています。大きなつららも珍しいです。

【できごと】

小さな子は虫や木の実を見つけては大喜び。

大きな子は、頂上めざし忍者のよう駆けていく。

自然体験

おとなはお茶にするための、サルトリイバラやクマザサの葉を摘みながら・・・

竹細工・玉ねぎ染め・土粘土・宝探し・ハンドアート・似顔絵・昔遊び・ちぎり絵・羊毛・糸かけ曼荼羅・段ボールアート

etc・・・

アート

自分を自由に表現する。

山や川での躍動的な様子とは一変、ぐっとアートに取り組んで静かに夢中になっている。

クッキング

色鮮やかな季節のおやつは、野草や野花もとりいれた、心とからだにやさしいお母さんの味。

木のねっこ活動④

キャンプ

子どもゆめ基金助成活動の「**生きる力を育む自然キャンプ**」は毎年4月・10月に開催しています。平成28年4月で8回目を迎えました。新企画、お茶会や自然アートで海辺の表現タイムを楽しみました。

こどもチャレンジキャンプは今年で2回目。「島の自由な学校」との交流イベント、2泊3日のキャンプを主催しました。

大雨からくもり、そして晴天へという全天候型のフリースクールにぴったりの天気の中、こどもたちはそれぞれ自分が決めたチャレンジに取り組みました。チャレンジ達成が目的ではなく、達成するために自分がどう考え、動いたかその過程を大事にします。

チャレンジ内容は、釣り、カヌー、地図作り、調理、おやつ作り、穴掘り、図鑑作り、虫捕り…などなど。まきで炊くお風呂やロケットストーブで、火を焚く経験もできました。「島の自由な学校」のマクロビオティックの食事もとてもおいしかったです。

成果発表のときのぐっとたくましくなったこどもたちの顔が印象的でした。

木のねっこ活動⑤

Team MIHARU

平成25年12月にスタートしたヒップホップ&ストリートダンスクラブTeam MIHARU。Hitomi先生指導のもと練習してきたダンスは、キャンプや地域イベントで披露してきました。マスター曲が増えてきたころ、木のねっこ初となるミュージカル開催決定。ストーリーは子どもが考え、オリジナルダンスもあります。こどもと大人が同じ舞台に立つ。今まで習ったダンスをたくさん取り入れた、木のねっこらしいミュージカルができました。

ミュージカル当日の様子は、次号の木のねっこ通信でお伝えします。

木のねっこ活動⑥

木のねっこふぇす。～野彩（やさい）～

平成28年5月2日・3日、木のねっこログにて「木のねっこプレふぇす。」を開催しました。木のねっこの活動資金を募るため企画したイベント。お試しのため、今回は会員さん限定。カイロ、スイーツ、木工、マッサージ、乾物やお茶、漬物、苔玉、アクセサリー作りワークショップ、似顔絵などなど出店していただき、会員さんは雨の中、足を運んでくださいました。こどもたちはロフトがお気に入り！「心の旅」お話し会や、会員さんによるクリスタルボウル演奏会など盛りだくさんでした。

これから春と秋に定期開催する予定です。一般の方もお越しいただける**「木のねっこふぇす。～野彩（やさい）～」**ぜひお越しください。個性豊かな出店者さまも募集しています。

木のねっこが大事にしていること　食

木のねっこでは「食」は、こどもの体と心の成長に大きく影響をあたえる
大切なものと考えています。
給食は、白砂糖、添加物、動物性のものは使わず、時間をかけて丁寧に作られた調味料、旬のお野菜など、体にやさしいもので手作りしています。

木のねっこ高等学院の入学説明会　ランチ試食会のメニュー

平日スクール食育ランチ

麹からの味噌づくり

木のねっこの食は、食育担当スタッフを中心に、ボランティアスタッフや木のねっこ生のお母さん
地域のみなさんなど、多くの方によって支えられています。

【SNS発信】

Facebookやブログで、フリースクールや学院の日々の様子、イベントなどの情報を更新しています。

＜Facebook＞特定非営利活動法人フリースクール木のねっこ ・ 木のねっこ高等学院

＜ブログ＞広島のフリースクール木のねっこ ブログ

ホームページ(http://kinonekko.info/)

ブログページからご覧ください。

広島のフリースクール木のねっこ　検索

【会員募集】

NPO法人フリースクール木のねっこの活動をご支援いただける方、応援してくださる方、ともに作り上げていく意欲のある方を募集しています。(当法人の年度は8月から翌年7月までです)

正会員:法人運営に関わり、年次総会で議決権を有します。(書類での参加可能)
賛助会員:特典利用などで法人を支援。
共通特典;年間「週末一般フリースクール体験または主催イベント」に優先参加(実費別)できます。
(定員超過の場合は先着順)

- ●正会員年会費(1口から)　個人1口8,000円　団体1口80,000円
- ●賛助会員年会費(1口から)　個人1口5,000円　団体1口50,000円

【ご寄付のお願い(会員年会費振込先)】

当法人の活動を支える財源になります。ご協力よろしくお願いいたします。

◆他銀行からの振込
ゆうちょ銀行(コード9900)　店名:五一八(店番518)
普通預金　口座番号:3993824　口座名:フリースクール木のねっこ

◆ゆうちょ間振込
記号:15190　番号:39938241　口座名:フリースクール木のねっこ

～生徒募集中～　～ボランティアスタッフ募集中～

お問い合わせ・お申し込み

✉(フリースクール・学院共通):info@kinonekko.info

NPO法人フリースクール木のねっこ
〒731-3362　広島県広島市安佐北区安佐町久地下宇賀7647
電話:090-8609－0320(代表　横山)

木のねっこ高等学院
〒731-0231　広島県広島市安佐北区亀山3-14-20別棟
電話:082-516-8737(平日10～15時)